

登録コンクリート圧送基幹技能者 2017(平成29)年度 更新講習のご案内

東京会場： 平成29年10月8日(日) 12:30～15:30
於：日本大学理工学部 駿河台キャンパス7号館
(東京都千代田区)

名古屋会場： 平成29年10月15日(日) 12:30～15:30
於：安保ホール
(愛知県名古屋市中村区)

大阪会場： 平成29年10月22日(日) 12:30～15:30
於：大阪コロナホテル
(大阪府大阪市東淀川区)

登録コンクリート圧送基幹技能者をはじめとする登録基幹技能者制度は、建設業法施行規則に基づく国土交通大臣認可による資格制度であり、登録基幹技能者としての知識と能力を担保するため、5年に1度の更新講習を行うことが定められています。

ここに、平成29年度の更新講習の開催日程をご案内いたします。

平成29年度中に講習修了証の有効期限を迎える登録コンクリート圧送基幹技能者の皆さまにおかれましては、本年度中の更新講習を必ず受講いただきますよう、お願いいたします。

有効期限までに更新講習を修了しない場合、登録コンクリート圧送基幹技能者の資格が失効となります。ご注意ください。

実施機関・お問い合わせ先
一般社団法人 全国コンクリート圧送事業団体連合会

東京都千代田区神田須田町1-13-5 藤野ビル7階

TEL 03-3254-0731 FAX 03-3254-0732

<http://www.zenatsuren.com>

(国土交通大臣登録基幹技能者講習機関 登録番号4)



受講資格

登録コンクリート圧送基幹技能者講習修了証(カード)に記載の有効期限が、平成29年度～平成30年度の方で、受講申し込み時点で登録コンクリート圧送基幹技能者として従事している方。

更新講習カリキュラム

2時間の講習と、1時間の試験および補講を行います。
昼食は、各自済ませた上でお越し下さい。また、宿泊が必要な方は、各自でご手配願います。

科目	内容	時間	教材(予定)
受付		12:00～12:30	
基幹技能の一般知識、関係法令、建設工事について	登録コンクリート圧送基幹技能者に必要な能力に関し、補うべき新たな事項	12:30～14:30 (2時間)	「登録基幹技能者共通テキスト」「登録コンクリート圧送基幹技能者講習テキスト2017」「プロが薦めるコンクリートポンプの機種選定」
試験 補講	上記内容に関する真偽式試験	14:30～15:30 (1時間)	—

講師紹介(予定)

— 登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会 —



十河 茂幸
(そごう しげゆき)
近未来コンクリート研究会
代表



和美 廣喜
(わみ ひろき)
島根大学 名誉教授



中田 善久
(なかた よしひさ)
日本大学
理工学部建築学科
教授

講習会場

【東京会場 10月8日(日)】

日本大学理工学部 駿河台キャンパス7号館3階731教室
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/>

JRお茶の水駅聖橋口、または東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅B1出口より徒歩3分、ほか

【名古屋会場 10月15日(日)】

安保ホール 501AB号室
愛知県名古屋市中村区名駅3-15-9 TEL 052-561-9831
<http://www.abohall.com/>

JR名古屋駅桜通口より徒歩3分、名鉄・近鉄名古屋駅より徒歩4分、地下鉄名古屋駅より徒歩2分

【大阪会場 10月22日(日)】

大阪コロナホテル 会議室
大阪府大阪市東淀川区西淡路1-3-21 TEL 06-6323-3151
<http://www.osakacoronahotel.co.jp/>

JR新大阪駅東口北側 西淡路1丁目方面の階段を降り歩いて200m

受講費用

受講料 …… 8,000 円
更新教材費・諸経費 …… 6,000 円(更新教材費 3,000 円、諸経費 3,000 円)
合計費用 14,000 円

※全圧連の会員の方は、更新教材費 1,000円、諸経費 3,000円、計 4,000円が補助され、
合計費用 10,000 円となります。

申し込み方法

別紙の「受講申込書」、「工事経歴書」に必要事項をご記入の上、(一社)全国コンクリート圧送事業団体連合会まで、郵送にてご送付下さい。

「受講申込書」、「工事経歴書」はコピーしてご使用下さい。

受講資格を確認後、実施要領、受講票、受講費用の請求書をお送りしますので、期限までにお支払い下さい。

※申し込み期限:各会場とも、講習開催日の2週間前まで

申し込み先

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-13-5 藤野ビル7階
(一社)全国コンクリート圧送事業団体連合会

更新講習修了者には、新たな登録コンクリート圧送基幹技能者講習修了証が発行され、(一財)建設業振興基金の「登録基幹技能者データベース」(<http://www.yoi-kensetsu.com/kikan/>)に更新登録されます。

※ご注意～必ずお読み下さい～

- ①更新講習修了後の新たな講習修了証の有効期限は、本年度のどの日程の更新講習を修了しても、現在お持ちの講習修了証に記載の期限から5年後の日付となります。
- ②講習修了証の有効期限が平成30年度の方でも、1年前倒して更新講習を受講することができます。なお、その場合でも、新しい講習修了証の有効期限は、現在お持ちの講習修了証に記載の期限から5年後の日付となります。
- ③更新講習を修了せずに、更新講習の有効期限を過ぎてしまった場合、有効期限からの経過期間が6ヶ月以内の場合に限り、経過期間内に開催される更新講習が受講できます。
- ④更新講習を修了せずに、更新講習の有効期限を6ヶ月以上経過した場合は、登録コンクリート圧送基幹技能者の資格が失効となります。
再度、登録コンクリート圧送基幹技能者となる場合には、登録講習・試験を改めて受講する必要がありますが、有効期限経過後1年以内の場合に限り、経過期間内に開催される登録講習の講義の受講を免除し、試験のみを受験することができます。

登録コンクリート圧送基幹技能者更新講習を受講・受験される方への 助成金のご案内

「登録コンクリート圧送基幹技能者登録講習・試験」に従業員に受講・受験させた事業主の方に対して、受講に係る経費、および受講者の賃金に係る助成金制度があります。

建設労働者確保育成助成金[技能実習コース](経費助成・賃金助成)

1. 支給の対象者 雇用保険に加入する中小建設事業主
(注)資本金3億円以下または従業員300名以下で、雇用保険料率が1000分の12(建設の事業)であること等が必要です。
2. 支給の要件
中小建設事業主が雇用する建設労働者に対し、勤務扱いで「登録基幹技能者登録講習・試験」を受講・受験させた場合
3. 助成金額
経費助成: 【20人以下の中小建設事業主】
講習・試験料、教材費等の3/4(※被災三県(岩手・宮城・福島)については10/10)
【21人以上の中小建設事業主】
講習・試験料、教材費等の3/5(※被災三県(岩手・宮城・福島)については4/5)
賃金助成: 【20人以下の中小建設事業主】
7,600円/1人・1日あたり
【21人以上の中小建設事業主】
6,650円/1人・1日あたり

企業の生産性を向上させた事業主
に対しては、助成額が増額されます

※助成金を受ける場合は、登録講習・試験を受講・受験する日の2ヶ月前から1週間前までに、所轄の都道府県労働局に対して「計画届」の提出が必要となりますので、ご留意をお願いします。

助成金手続きに必要な書類の電子データ(エクセル・PDF)は、厚生労働省のホームページからダウンロードが可能です。

※厚生労働省～建設労働者確保育成助成金の案内パンフレット、申請書類ダウンロード先(URLアドレス)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000157977.html>

※助成金の支給申請には、受講・受験者の氏名、受講・受験日(時間)数についての講習実施団体による証明が必要です。(講習・試験終了後、全圧連にて申請書類に証明押印いたします。)

※助成金の申請期限は、講習・試験を受け終えた日から2ヶ月以内です。

※申請に必要な書類は、受講・受験申込みをされた際、全圧連より送付いたします。

2017（平成 29）年度
登録コンクリート圧送基幹技能者 更新講習 受講申込書

平成 29 年 ____ 月 ____ 日

（一社）全国コンクリート圧送事業団体連合会殿

会場 (いずれかに○印)	東京会場	平成 29 年 10 月 8 日（日） 日本大学理工学部 駿河台キャンパス 7号館 3階 731 教室
	名古屋会場	平成 29 年 10 月 15 日（日） 安保ホール 501AB 号室
	大阪会場	平成 29 年 10 月 22 日（日） 大阪コロナホテル 会議室

フリガナ		性別	生 年 月 日
氏 名		男・女	昭和 年 月 日（ 歳）
自宅住所	〒 —		
	TEL ()	FAX ()	
会社名			
会社所在地	〒 —		
	TEL ()	FAX ()	
受講票送付先	自 宅 ・ 会 社	現有資格の認定番号	
現有資格(写し) の貼付	<p>現有の登録コンクリート圧送基幹技能者講習修了証 (カードタイプ)のコピーを貼り付けて下さい。</p> <p>※コンクリート圧送施工技能士 1 級合格証、 職長教育修了証のコピーを改めて別に添付願います。</p>		

写真貼付

- ・ 顔写真（縦 3.0cm×横 2.4cm）…2 枚
- ・ 1 枚を左枠に貼付、1 枚をクリップどめでこの申込書に添付。
- ・ 写真は上半身無帽、無背景で最近 6 ヶ月以内に撮影のもの。
- ・ 裏面に氏名を記入。

《工事経歴書の記入方法 ～更新講習受講者の皆さまへ》

別紙

工事経歴書

受講申請者の氏名	神田 太郎	所属会社 代表者証明印	神田コンクリート圧送(株) 印
----------	-------	----------------	--------------------

職長欄	工事名	作業内容	実務経験年数
職長	神田小学校新築工事、他	コンクリート 圧送作業	24年11月～25年10月 (1年 ヶ月)
職長	神田体育館新築工事、他	コンクリート 圧送作業	25年11月～26年10月 (1年 ヶ月)
職長	神田アウトレットモール 新築工事、他	コンクリート 圧送作業	26年11月～27年10月 (1年 ヶ月)
職長	神田総合病院新築工事、他	コンクリート 圧送作業	27年11月～28年10月 (1年 ヶ月)
職長	神田特養ホーム新築工事、他	コンクリート 圧送作業	28年11月～29年8月 (年10ヶ月)
			年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
			年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
			年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
			年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
			年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
			上記の 実務経験年数合計 4年 10ヶ月 (うち職長経験 4年 10ヶ月)

※登録コンクリート圧送基幹技能者・登録講習を修了してから（平成24あるいは25年度以降）更新講習受講申込時までに携わった代表的な工事名を、1行について1～2件程度ご記入いただき、事業主の方の証明印押印の上、受講申込書と一緒に提出下さい。

※「職長欄」には、職長として工事に携わった場合に「職長」とご記入下さい。